

2013年産メープルシロップ市況



メープルシロップは世界生産の約85%をカナダで生産しており、カナダ国内でも東部に位置するケベック州にて約93%が生産されています。

2013年産メープルシロップの原料となる楓樹液の採集は、例年と同時期の3月中旬より開始されました。収穫時の天候は良好で、収穫量の正式な発表はまだ先となりますが、バッカーからの情報によりますと前年比25~30%の豊作との予想です。

樹液を煮詰めて作るメープルシロップの色・風味の今年の傾向は明るめで、甘く、美味しい風味のメープルシロップが出来上がりました。

一方、農家からの買い入れ価格は、年々上昇してきており、今年も昨年に比べると約1.5%~2.5%程値上りしています。

カナダ産メープルシロップの最大の輸出国はアメリカ、次いで日本、ドイツ、イギリスとなっていますが、カナダ全体の2012年の輸出金額は前年比102%となっており、好調な出荷となっています。

2013年クワトロップの価格発表はこれからですが、収穫量は豊作との予想でも、出荷量が堅調に推移し、昨年末からの急激な円安が進行した事により、日本への輸入コストは上昇傾向で、今期の価格は下がる要素はないと思われます。